

日本赤十字社和歌山医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2026 年 5 月 25 日

①対象者	2017年3月1日～2023年2月28日までにcStage IVAまでの胃癌に対して根治的な幽門側胃切除、D2 郭清が施行された患者。		
②研究課題名	当院における進行胃癌に対するロボット支援下幽門側胃切除 D2 郭清の長期成績		
③実施予定期間	2026 年 5 月 ～ 2027 年 6 月		
④実施機関	日本赤十字社和歌山医療センター		
⑤研究代表者	氏名	辰林太一	所属 消化器外科
⑥当院の研究代表者	氏名	辰林太一	所属 消化器外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報		
⑧目的	進行胃癌に対するロボット支援下胃切除は急速に普及しているが長期成績は明らかでない。D2 郭清を伴う幽門側胃切除を受けた胃癌患者において RG が短期/長期成績において有用であるか検討し、上記術式の有用性・妥当性を検証することを目的とする。		
⑨方法	上記対象者の診療録から必要な情報を事務局で収集し、周術期成績や、臨床病理学的因子、生存転帰について解析を行う。あらたに追加検査を行うことはありません。		
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	年 月 日	
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。		
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。		
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、日本赤十字社和歌山医療センターに属します。		
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。		
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。		
⑯問い合わせ	連絡先	日本赤十字社和歌山医療センター 消化器外科 辰林太一	電話 073-422-4171（代表） 平日：9時00分～17時30分
事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

日本赤十字社和歌山医療センター病院長